紅葉百人一首

小倉百人一首

定家
小倉山
荘の景
家隆
風渡る
秋の景
二十六歌仙
六歌
仙
子供日
市遊の
風景
和泉
式部
二神
遊
源氏の
紫
式部
六歌仙
全景
川の
十二支
の内

宮殿
小ぞう
山の
山屋
絵
を
知って
和の
家の

教育を
婚姻を
傾ける
百人
一首を
探る

子の日
子の日
小松の

忠岑

梅の花
それ
そもそも
大きう
のまの
きる

雪の
ふつふつ
ふれふれ
此ふるハ
黒の
海士の
人麿の
ふるひ

六歌仙

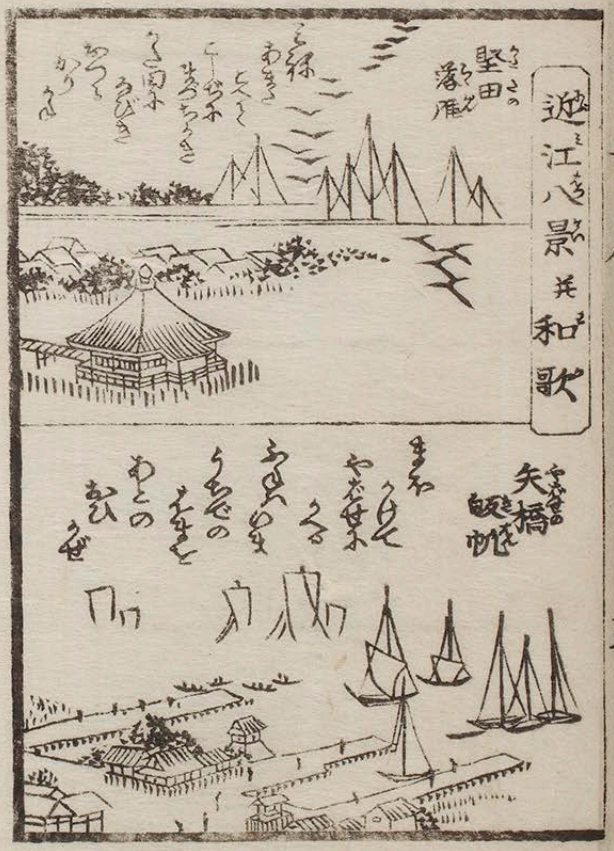
僧正遍昭

文屋康秀

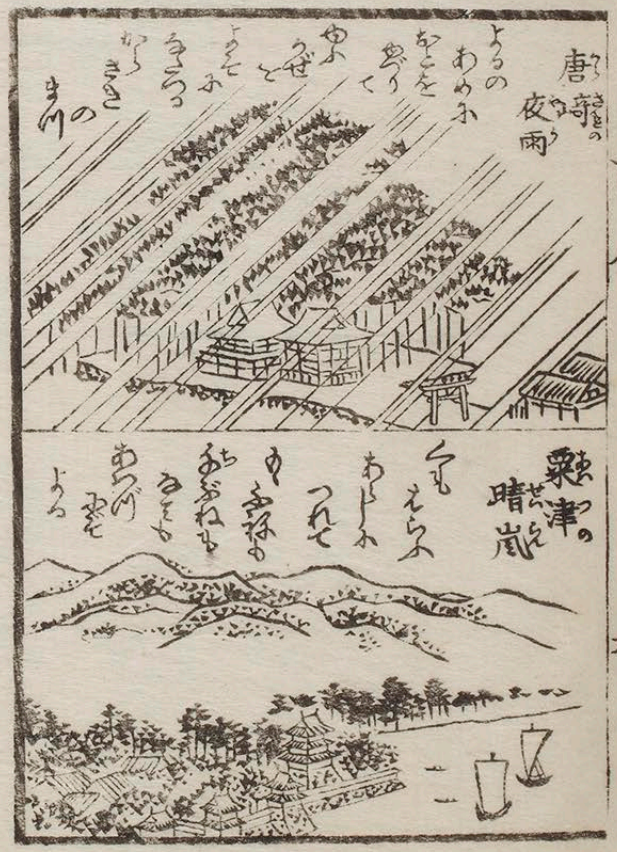
喜撰法師

小野小町

大友黒主


遊江八景并和歌
堅田落雁
矢橋帰帆

比良の暮雪
勢田夕照


唐崎の夜雨
粟津の晴嵐

三井晩鐘
石山秋月

三十六歌仙詠色景

素性法師
猿丸太夫
小野小町
紀友則

中納言兼輔
中納言敦忠
菅原高光

源三忠綱
斎宮女御
王生忠岑
大中臣敦基

藤原敦行朝臣
源宗于朝臣
源重之
凡河内躬恒朝臣

英宗清正
英宗典風
清宗
源順

坂上是則
英宗元真
英宗仲文

太宰弐宣
平兼盛
壬生忠見
中務

天智天皇

源氏五十四帖
和歌英雄の図

桐壺

いつれの
おほき
きさき
なりけ
むとも
あまた
さぶらひ
たまひける
中に
いとやむ
ごとなき
きはに
あらぬ
かの
人
時
めかし
給ふ
ありけり
はじめより
我は
と
おもひあがり
給へる
方
がたの
御
心
おごり
を
はしめ
人
の
そ
ねみ
そ
ねみ
を
受
給
ふ
あ
まり
て
なに
事
の
おり
ふし
に
つけ
ても
あ
つき
わざ
を
し
給
ふ
たび
かさ
なり
て
あ
さ
ましき
物
の
ま
ねに
も
なり
ぬ
べ
き
事
も
出
来
て
世
の
人
の
あ
ま
ねく
な
やみ
わ
ろ
ぎ
給
ふ
を
ものの
はじめ
なる
かな
と
ま
ねく
人
の
そ
ねみ
を
受
給
ふ

桐壺

宮輝
山部の赤人
田子の浦
白妙
富士の高嶺

夕顔
猿丸太夫
奥山
秋

明石

澪標

絵合

松風
伊勢

元食親
朝顔

素性法師

胡蝶
大江の定
秋の

文屋康秀
秋の

玉葛
菅家

初音
三條右大臣

菅
小倉山
貞信公

常夏
中納言兼輔

舞大
源宗千朝臣
山里人

凡河内躬恒

梅枝
紙
友則

春道列樹

清水源吉人
夏の暑い
すずしく
あけぬを
雲の
いづこぞ
月ぞ
らん
為葉十

文屋朝康
ちらす
秋の
桐木

蝦蟇
右近

鈴虫
泰機等

作門
源徳公

紅葉
中納言朝忠

源重之

大中臣輔親朝臣
御垣守
衛士の

情蛉

玉津島大明神
紫式部

和歌三神詠色景
柿本人麻呂神

住吉大明神

六玉川圖

近江の野路の玉川
俊恵朝臣
小式部内侍
大江山

横津
相模
玉川
伊勢大輔

伊勢の高野玉川
法大師
藤原定頼

女三十六歌仙繪抄
相模

三條院
宮内
月の
山

中將
能因法師
嵐吹
山の
川に
錦

食選法師
寂しさに
夕ぐれ
出て
眺れば
秋のあはれ

大納言經信
夕ぐれ
門田の
稲葉を
おとづれて
芦のまろやに
秋風ぞ
吹く

二條院
讃岐
侍賢門院堀川

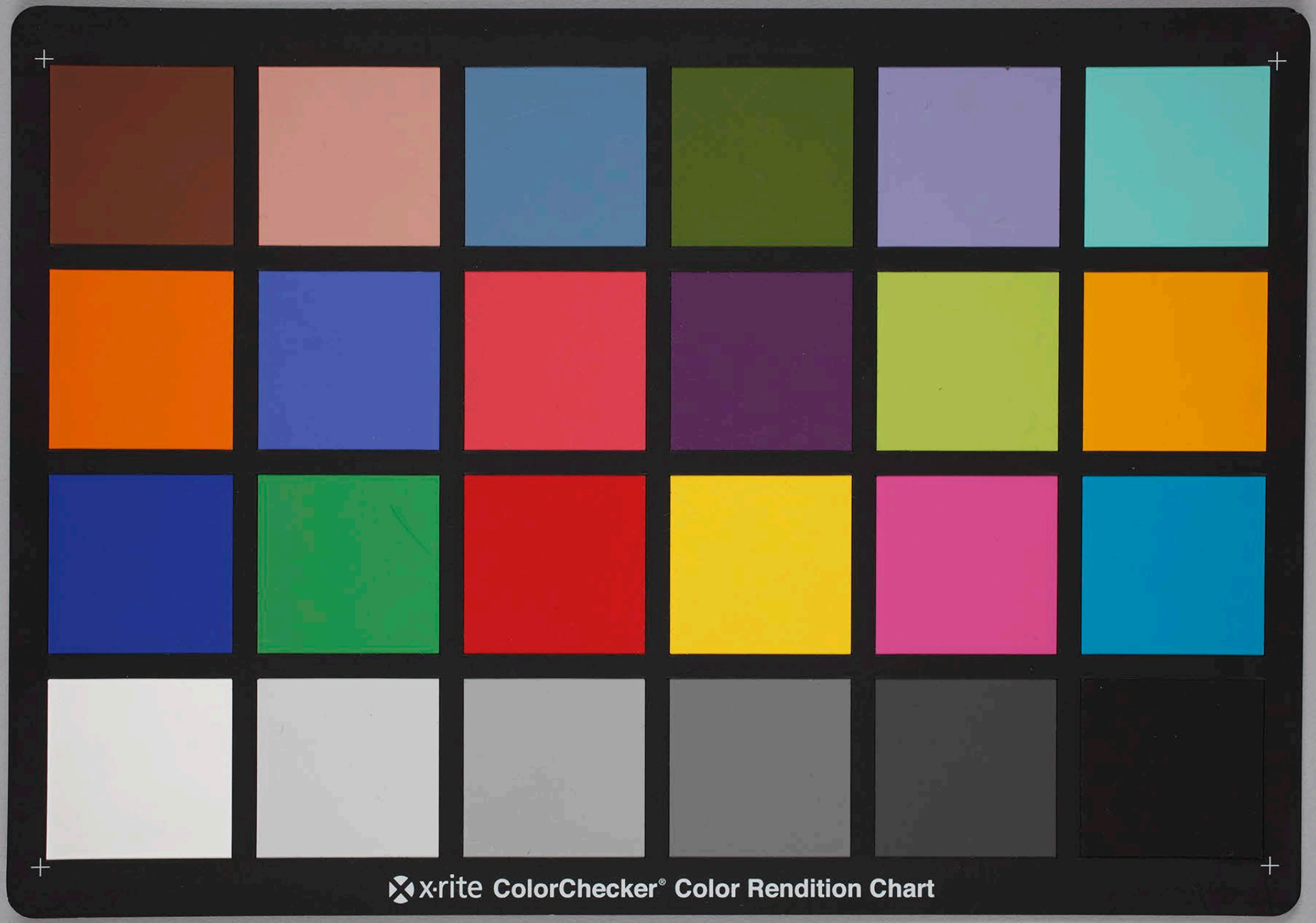
和泉式部
後徳寺左大臣

小付張
道閑法師

世の中
山の奥

文久三癸亥年
仲秋出板
尾陽
名古屋本町三丁目
萬屋茂兵衛板

かぶくらべ


x·rite ColorChecker® Color Rendition Chart